

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第7部門第3区分
【発行日】平成29年11月30日(2017.11.30)

【公表番号】特表2016-540419(P2016-540419A)
【公表日】平成28年12月22日(2016.12.22)
【年通号数】公開・登録公報2016-069
【出願番号】特願2016-525964(P2016-525964)
【国際特許分類】

H 0 4 N 21/431 (2011.01)

【F I】

H 0 4 N 21/431

【手続補正書】

【提出日】平成29年10月18日(2017.10.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

1つ以上の表示サブ領域を有する少なくとも1つの表示領域においてメディアデータのコンテンツをレンダリングするための表示コンポジションデータを送信する方法であって、該表示コンポジションデータが、前記メディアデータのコンテンツ成分どうしの空間的關係及び時間的關係のうち少なくとも1つを定義する、方法において、

夫々の表示領域及び/又は夫々の表示サブ領域について、当該夫々の表示領域又は表示サブ領域の視覚的構成がユーザによって如何にして変更され得るかを示す表示変更データを送信するステップ

を有する方法。

【請求項2】

前記表示変更データは、前記夫々の表示領域又は表示サブ領域の前記視覚的構成がユーザによって変更され得るか否かを示す変更ロックパラメータを含む、

請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記表示変更データは、前記夫々の表示領域又は表示サブ領域の前記視覚的構成のユーザによる変更課される変更制約を示す少なくとも1つの変更パラメータを含む、

請求項1又は2に記載の方法。

【請求項4】

表示領域についての夫々の変更ロックパラメータは、前記表示コンポジションデータの対応するビュー要素に含まれる、

請求項2又は3に記載の方法。

【請求項5】

表示サブ領域についての夫々の変更ロックパラメータは、前記表示コンポジションデータの対応するエリア要素に含まれる、

請求項2乃至4のうちいずれか一項に記載の方法。

【請求項6】

前記少なくとも1つの変更パラメータは、夫々の表示領域において表示されるメディアデータが当該夫々の表示領域と異なる他の表示領域において表示され得るか否かを示すロック・ツー・ビューパラメータを含む、

請求項 3 乃至 5 のうちいずれか一項に記載の方法。

【請求項 7】

前記少なくとも 1 つの変更パラメータは、前記表示領域の対応する表示サブ領域に関連するロック・ツー・ビューパラメータを含み、前記対応する表示サブ領域が当該表示サブ領域とは異なる他の表示領域においてレンダリングされ得るか否かを示す、

請求項 3 乃至 6 のうちいずれか一項に記載の方法。

【請求項 8】

前記ロック・ツー・ビューパラメータは、前記表示サブ領域に対応するコンポジションデータのエリア要素に含まれる、

請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】

前記少なくとも 1 つの変更パラメータは、表示中に可視的である前記夫々の表示サブ領域の最低限の割合を定義する表示サブ領域可視パラメータを含む、

請求項 3 乃至 8 のうちいずれか一項に記載の方法。

【請求項 10】

前記表示サブ領域可視パラメータは、当該表示サブ領域に対応する表示コンポジションデータのエリア要素に含まれる、

請求項 9 に記載の方法。

【請求項 11】

前記表示サブ領域可視パラメータは、当該表示サブ領域と、該表示サブ領域と重なり合う他の表示サブ領域の総面積との比率に基づく、

請求項 9 又は 10 に記載の方法。

【請求項 12】

サブ領域 $Area_N$ についての前記表示サブ領域可視パラメータ $Visibility(Area_N)$ は、次の式：

【数 7】

$$Visibility(Area_N) = \frac{Transparency(Area_N) * Surface(Area_N)}{\sum_{i=1}^{i=n} Transparency(Area_i) * Surface(Area_i)}$$

に従って決定され、 $Area_i$ は $Area_N$ と重なり合う全ての Area を指し、 $Transparency$ は、対応する表示サブ領域の透明度の量に対応する重み係数に対応する、

請求項 11 に記載の方法。

【請求項 13】

前記少なくとも 1 つの変更パラメータは、対応する表示領域又は表示サブ領域での表示中に可視的であるメディアコンテンツ成分の最低限の割合を定義する表示可視パラメータを含む、

請求項 3 乃至 12 のうちいずれか一項に記載の方法。

【請求項 14】

1 つ以上の表示サブ領域を有する少なくとも 1 つの表示領域でメディアデータのコンテンツを表示する方法であって、

前記少なくとも 1 つの表示領域でメディアデータのコンテンツをレンダリングするための、前記メディアデータのコンテンツ成分どうしの空間的關係及び時間的關係のうち少なくとも 1 つを定義する表示コンポジションデータと、夫々の表示領域及び / 又は夫々の表示サブ領域について、当該夫々の表示領域又は表示サブ領域の視覚的構成がユーザによって如何にして変更され得るかを示す表示変更データとを受信するステップと、

前記表示コンポジションデータによって定義される第 1 表示構成に従って前記表示領域で前記メディアデータのコンテンツ成分をレンダリングするステップであって、表示領域

及び表示サブ領域が、前記表示変更データに応じて前記ユーザによって変更され得る、ステップと

を有する方法。

【請求項 15】

前記表示変更データは、前記夫々の表示領域又は表示サブ領域の前記視覚的構成がユーザによって変更され得るか否かを示す変更ロックパラメータを含む、

請求項 14 に記載の方法。

【請求項 16】

前記表示変更データは、前記夫々の表示領域又は表示サブ領域の前記視覚的構成のユーザによる変更に課される変更制約を示す少なくとも 1 つの変更パラメータを含む、

請求項 14 又は 15 に記載の方法。

【請求項 17】

前記少なくとも 1 つの変更パラメータは、前記表示領域の対応する表示サブ領域に関連するロック・ツー・ビューパラメータを含み、前記対応する表示サブ領域が当該表示サブ領域とは異なる他の表示領域においてレンダリングされ得るか否かを示す、

請求項 16 に記載の方法。

【請求項 18】

前記少なくとも 1 つの変更パラメータは、表示中に可視的である前記夫々の表示サブ領域の最低限の割合を定義する表示サブ領域可視パラメータを含む、

請求項 16 又は 17 に記載の方法。

【請求項 19】

前記表示コンポジションデータは、MMTコンポジション情報を含む、

請求項 1 乃至 18 のうちいずれか一項に記載の方法。

【請求項 20】

前記 MMTコンポジション情報は、XMLドキュメントを含む、

請求項 19 に記載の方法。

【請求項 21】

1 つ以上の表示サブ領域を有する少なくとも 1 つの表示領域においてメディアデータのコンテンツをレンダリングするための表示コンポジションデータを送信する装置であって、該表示コンポジションデータが、前記メディアデータのコンテンツ成分どうしの空間的關係及び時間的關係のうち少なくとも 1 つを定義する、装置において、

夫々の表示領域及び / 又は夫々の表示サブ領域について、当該夫々の表示領域又は表示サブ領域の視覚的構成がユーザによって如何にして変更され得るかを示す表示変更パラメータを設定する表示変更パラメータ設定モジュールと、

前記表示コンポジションデータ及び前記表示変更パラメータを送信する送信器とを有する装置。

【請求項 22】

前記表示変更パラメータ設定モジュールは、前記夫々の表示領域又は表示サブ領域の前記視覚的構成がユーザによって変更され得るか否かを示す変更ロックパラメータを設定するよう構成される、

請求項 21 に記載の装置。

【請求項 23】

前記表示変更パラメータ設定モジュールは、前記夫々の表示領域又は表示サブ領域の前記視覚的構成のユーザによる変更に課される変更制約を示す少なくとも 1 つの変更制約パラメータを設定するよう構成される、

請求項 21 又は 22 に記載の装置。

【請求項 24】

前記表示変更パラメータ設定モジュールは、前記表示領域の対応する表示サブ領域に関連し、該対応する表示サブ領域が当該表示サブ領域とは異なる他の表示領域においてレンダリングされ得るか否かを示すロック・ツー・ビューパラメータを設定するよう構成され

る、

請求項 23 に記載の装置。

【請求項 25】

前記表示変更パラメータ設定モジュールは、表示中に可視的である前記夫々の表示サブ領域の最低限の割合を定義する表示サブ領域可視パラメータを設定するよう構成される、請求項 23 又は 24 に記載の装置。

【請求項 26】

1 つ以上の表示サブ領域を有する少なくとも 1 つの表示領域でのメディアデータのコンテンツの表示を変更する端末デバイスであって、

少なくとも 1 つの表示領域でメディアデータのコンテンツをレンダリングするための、前記メディアデータのコンテンツ成分どうしの空間的關係及び時間的關係のうちの少なくとも 1 つを定義する表示コンポジションデータを受信し、且つ、夫々の表示領域及び / 又は夫々の表示サブ領域について、当該夫々の表示領域又は表示サブ領域の視覚的構成がユーザによって如何にして変更され得るかを示す表示変更データを受信する受信器と、

前記表示コンポジションデータから、前記メディアデータの 1 つ以上のコンテンツ成分どうしの空間的及び時間的關係を決定するレンダリングエンジンと、

前記表示コンポジションデータによって定義される第 1 表示構成に従って、前記表示領域で前記メディアデータのコンテンツ成分を表示するディスプレイと、

前記表示変更データに応じて表示領域又は表示サブ領域を変更するユーザインターフェイスと

を有する端末デバイス。

【請求項 27】

前記表示変更データは、前記夫々の表示領域又は表示サブ領域の前記視覚的構成がユーザによって変更され得るか否かを示す変更ロックパラメータを含む、

請求項 26 に記載の端末デバイス。

【請求項 28】

前記表示変更データは、前記夫々の表示領域又は表示サブ領域の前記視覚的構成のユーザによる変更に関する変更制約を示す少なくとも 1 つの変更パラメータを含む、

請求項 26 又は 27 に記載の端末デバイス。

【請求項 29】

前記少なくとも 1 つの変更パラメータは、前記表示領域の対応する表示サブ領域に関連するロック・ツー・ビューパラメータを含み、前記対応する表示サブ領域が当該表示サブ領域とは異なる他の表示領域においてレンダリングされ得るか否かを示す、

請求項 28 に記載の端末デバイス。

【請求項 30】

前記少なくとも 1 つの変更パラメータは、表示中に可視的である前記夫々の表示サブ領域の最低限の割合を定義する表示サブ領域可視パラメータを含む、

請求項 28 又は 29 に記載の端末デバイス。

【請求項 31】

プログラム可能な装置のためのコンピュータプログラムであって、

前記プログラム可能な装置にロードされて実行される場合に、請求項 1 乃至 20 のうちのいずれか一項に記載の方法を実施する命令のシーケンスを含むコンピュータプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0191

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0191】

多くの更なる改良及び変形は、上記の実例となる実施形態を参照することで当業者に想到されるであろう。上記の実例となる実施形態は、単なる一例として与えられており、本

発明の適用範囲を制限するよう意図されない。本発明の適用範囲は、もっぱら添付の特許請求の範囲によって決定される。特に、異なる実施形態からの異なる特徴は、適宜入れ替えられてよい。

ここで例としていくつかの付記を記載する。

(付記 1)

1つ以上の表示サブ領域を有する少なくとも1つの表示領域においてメディアデータのコンテンツをレンダリングするための表示コンポジションデータを送信する方法であって、該表示コンポジションデータが、前記メディアデータのコンテンツ成分どうしの空間的関係及び時間的関係のうち少なくとも1つを定義する、方法において、

夫々の表示領域及び/又は夫々の表示サブ領域について、当該夫々の表示領域又は表示サブ領域の視覚的構成がユーザによって如何にして変更され得るかを示す表示変更データを送信するステップ

を有する方法。

(付記 2)

前記表示変更データは、前記夫々の表示領域又は表示サブ領域の前記視覚的構成がユーザによって変更され得るか否かを示す変更ロックパラメータを含む、

付記 1 に記載の方法。

(付記 3)

前記表示変更データは、前記夫々の表示領域又は表示サブ領域の前記視覚的構成のユーザによる変更課される変更制約を示す少なくとも1つの変更パラメータを含む、

付記 1 又は 2 に記載の方法。

(付記 4)

表示領域についての夫々の変更ロックパラメータは、前記表示コンポジションデータの対応するビュー要素に含まれる、

付記 2 又は 3 に記載の方法。

(付記 5)

表示サブ領域についての夫々の変更ロックパラメータは、前記表示コンポジションデータの対応するエリア要素に含まれる、

付記 2 乃至 4 のうちいずれか一項に記載の方法。

(付記 6)

前記少なくとも1つの変更パラメータは、夫々の表示領域において表示されるメディアデータが当該夫々の表示領域と異なる他の表示領域において表示され得るか否かを示すロック・ツー・ビューパラメータを含む、

付記 3 乃至 5 のうちいずれか一項に記載の方法。

(付記 7)

前記少なくとも1つの変更パラメータは、前記表示領域の対応する表示サブ領域に関連するロック・ツー・ビューパラメータを含み、前記対応する表示サブ領域が当該表示サブ領域とは異なる他の表示領域においてレンダリングされ得るか否かを示す、

付記 3 乃至 6 のうちいずれか一項に記載の方法。

(付記 8)

前記ロック・ツー・ビューパラメータは、前記表示サブ領域に対応するコンポジションデータのエリア要素に含まれる、

付記 7 に記載の方法。

(付記 9)

前記少なくとも1つの変更パラメータは、表示中に可視的である前記夫々の表示サブ領域の最低限の割合を定義する表示サブ領域可視パラメータを含む、

付記 3 乃至 8 のうちいずれか一項に記載の方法。

(付記 10)

前記表示サブ領域可視パラメータは、当該表示サブ領域に対応する表示コンポジションデータのエリア要素に含まれる、

付記 9 に記載の方法。

(付記 1 1)

前記表示サブ領域可視パラメータは、当該表示サブ領域と、該表示サブ領域と重なり合う他の表示サブ領域の総面積との比率に基づく、

付記 9 又は 1 0 に記載の方法。

(付記 1 2)

サブ領域Area_Nについての前記表示サブ領域可視パラメータVisibility(Area_N)は、次の式：

【数 7】

$$Visibility(Area_N) = \frac{Transparency(Area_N) * Surface(Area_N)}{\sum_{i=1}^{i=n} Transparency(Area_i) * Surface(Area_i)}$$

に従って決定され、Area_iはArea_Nと重なり合う全てのAreaを指し、Transparencyは、対応する表示サブ領域の透明度の量に対応する重み係数に対応する、

付記 1 1 に記載の方法。

(付記 1 3)

前記少なくとも 1 つの変更パラメータは、対応する表示領域又は表示サブ領域での表示中に可視的であるメディアコンテンツ成分の最低限の割合を定義する表示可視パラメータを含む、

付記 3 乃至 1 2 のうちいずれか一項に記載の方法。

(付記 1 4)

1 つ以上の表示サブ領域を有する少なくとも 1 つの表示領域でメディアデータのコンテンツを表示する方法であって、

前記少なくとも 1 つの表示領域でメディアデータのコンテンツをレンダリングするための、前記メディアデータのコンテンツ成分どうしの空間的關係及び時間的關係のうち少なくとも 1 つを定義する表示コンポジションデータと、夫々の表示領域及び / 又は夫々の表示サブ領域について、当該夫々の表示領域又は表示サブ領域の視覚的構成がユーザによって如何にして変更され得るかを示す表示変更データとを受信するステップと、

前記表示コンポジションデータによって定義される第 1 表示構成に従って前記表示領域で前記メディアデータのコンテンツ成分をレンダリングするステップであって、表示領域及び表示サブ領域が、前記表示変更データに応じて前記ユーザによって変更され得る、ステップと

を有する方法。

(付記 1 5)

前記表示変更データは、前記夫々の表示領域又は表示サブ領域の前記視覚的構成がユーザによって変更され得るか否かを示す変更ロックパラメータを含む、

付記 1 4 に記載の方法。

(付記 1 6)

前記表示変更データは、前記夫々の表示領域又は表示サブ領域の前記視覚的構成のユーザによる変更課される変更制約を示す少なくとも 1 つの変更パラメータを含む、

付記 1 4 又は 1 5 に記載の方法。

(付記 1 7)

前記少なくとも 1 つの変更パラメータは、前記表示領域の対応する表示サブ領域に関連するロック・ツー・ビューパラメータを含み、前記対応する表示サブ領域が当該表示サブ領域とは異なる他の表示領域においてレンダリングされ得るか否かを示す、

付記 1 6 に記載の方法。

(付記 1 8)

前記少なくとも1つの変更パラメータは、表示中に可視的である前記夫々の表示サブ領域の最低限の割合を定義する表示サブ領域可視パラメータを含む、

付記16又は17に記載の方法。

(付記19)

前記表示コンポジションデータは、MMTコンポジション情報を含む、

付記1乃至18のうちいずれか一項に記載の方法。

(付記20)

前記MMTコンポジション情報は、XMLドキュメントを含む、

付記19に記載の方法。

(付記21)

1つ以上の表示サブ領域を有する少なくとも1つの表示領域においてメディアデータのコンテンツをレンダリングするための表示コンポジションデータを送信する装置であって、該表示コンポジションデータが、前記メディアデータのコンテンツ成分どうしの空間的關係及び時間的關係のうち少なくとも1つを定義する、装置において、

夫々の表示領域及び/又は夫々の表示サブ領域について、当該夫々の表示領域又は表示サブ領域の視覚的構成がユーザによって如何にして変更され得るかを示す表示変更パラメータを設定する表示変更パラメータ設定モジュールと、

前記表示コンポジションデータ及び前記表示変更パラメータを送信する送信器とを有する装置。

(付記22)

前記表示変更パラメータ設定モジュールは、前記夫々の表示領域又は表示サブ領域の前記視覚的構成がユーザによって変更され得るか否かを示す変更ロックパラメータを設定するよう構成される、

付記21に記載の装置。

(付記23)

前記表示変更パラメータ設定モジュールは、前記夫々の表示領域又は表示サブ領域の前記視覚的構成のユーザによる変更課される変更制約を示す少なくとも1つの変更制約パラメータを設定するよう構成される、

付記21又は22に記載の装置。

(付記24)

前記表示変更パラメータ設定モジュールは、前記表示領域の対応する表示サブ領域に関連し、該対応する表示サブ領域が当該表示サブ領域とは異なる他の表示領域においてレンダリングされ得るか否かを示すロック・ツー・ビューパラメータを設定するよう構成される、

付記23に記載の装置。

(付記25)

前記表示変更パラメータ設定モジュールは、表示中に可視的である前記夫々の表示サブ領域の最低限の割合を定義する表示サブ領域可視パラメータを設定するよう構成される、

付記23又は24に記載の装置。

(付記26)

1つ以上の表示サブ領域を有する少なくとも1つの表示領域でのメディアデータのコンテンツの表示を変更する端末デバイスであって、

少なくとも1つの表示領域でメディアデータのコンテンツをレンダリングするための、前記メディアデータのコンテンツ成分どうしの空間的關係及び時間的關係のうち少なくとも1つを定義する表示コンポジションデータを受信し、且つ、夫々の表示領域及び/又は夫々の表示サブ領域について、当該夫々の表示領域又は表示サブ領域の視覚的構成がユーザによって如何にして変更され得るかを示す表示変更データを受信する受信器と、

前記表示コンポジションデータから、前記メディアデータの1つ以上のコンテンツ成分どうしの空間的及び時間的關係を決定するレンダリングエンジンと、

前記表示コンポジションデータによって定義される第1表示構成に従って、前記表示領

域で前記メディアデータのコンテンツ成分を表示するディスプレイと、
前記表示変更データに応じて表示領域又は表示サブ領域を変更するユーザインタフェ
イスと

を有する端末デバイス。

(付記 27)

前記表示変更データは、前記夫々の表示領域又は表示サブ領域の前記視覚的構成がユー
ザによって変更され得るか否かを示す変更ロックパラメータを含む、

付記 26 に記載の端末デバイス。

(付記 28)

前記表示変更データは、前記夫々の表示領域又は表示サブ領域の前記視覚的構成のユー
ザによる変更に関与する変更制約を示す少なくとも 1 つの変更パラメータを含む、

付記 26 又は 27 に記載の端末デバイス。

(付記 29)

前記少なくとも 1 つの変更パラメータは、前記表示領域の対応する表示サブ領域に関連
するロック・ツー・ビューパラメータを含み、前記対応する表示サブ領域が当該表示サブ
領域とは異なる他の表示領域においてレンダリングされ得るか否かを示す、

付記 28 に記載の端末デバイス。

(付記 30)

前記少なくとも 1 つの変更パラメータは、表示中に可視的である前記夫々の表示サブ領
域の最低限の割合を定義する表示サブ領域可視パラメータを含む、

付記 28 又は 29 に記載の端末デバイス。

(付記 31)

1 つ以上の表示サブ領域を有する少なくとも 1 つの表示領域でレンダリングするための
メディアコンテンツを含むメディアデータと、

前記表示領域での前記メディアデータのレンダリングを制御するための、前記メディア
データのコンテンツ成分どうしの空間的關係及び時間的關係のうちの少なくとも 1 つを定
義する表示コンポジションデータと、

夫々の表示領域及び / 又は夫々の表示サブ領域について、当該夫々の表示領域又は表示
サブ領域の視覚的構成がユーザによって如何にして変更され得るかを示す表示変更デー
と

を含むデータパケット。

(付記 32)

前記表示変更データは、前記夫々の表示領域又は表示サブ領域の前記視覚的構成がユー
ザによって変更され得るか否かを示す変更ロックパラメータを含む、

付記 31 に記載のデータパケット。

(付記 33)

前記表示変更データは、前記夫々の表示領域又は表示サブ領域の前記視覚的構成のユー
ザによる変更に関与する変更制約を示す少なくとも 1 つの変更パラメータを含む、

付記 31 又は 32 に記載のデータパケット。

(付記 34)

前記少なくとも 1 つの変更パラメータは、前記表示領域の対応する表示サブ領域に関連
するロック・ツー・ビューパラメータを含み、前記対応する表示サブ領域が当該表示サブ
領域とは異なる他の表示領域においてレンダリングされ得るか否かを示す、

付記 33 に記載のデータパケット。

(付記 35)

前記少なくとも 1 つの変更パラメータは、表示中に可視的である前記夫々の表示サブ領
域の最低限の割合を定義する表示サブ領域可視パラメータを含む、

付記 33 又は 34 に記載のデータパケット。

(付記 36)

前記表示変更データは、前記表示コンポジションデータに含まれる、

付記 3 1 乃至 3 5 のうちいずれか一項に記載のデータパケット。

(付記 3 7)

プログラム可能な装置のためのコンピュータプログラム製品であって、

前記プログラム可能な装置にロードされて実行される場合に、付記 1 乃至 2 0 のうちいずれか一項に記載の方法を実施する命令のシーケンスを含むコンピュータプログラム製品

。